

テーマ

**コストパフォーマンスをベースにした
未来型ファッション**

パターン設計において地の目は最も重要な要素の一つであり服の出来上がりを左右する。地の目を知ったうえで、あえて地の目を変えることにより収まりが良い服を設計することができ、収率を上げる「常識のDestroy」をお伝えする。また、素材特性に沿ったデザインや仕様を検討し「エシカルなのにアップデザイン」なものなどをご覧いただきたい。

講師

文化ファッション大学院大学
名誉教授 稲荷田 征氏



日時

**①Made in JAPANのあるべき姿
～日本品質への原点回帰～**

10月3日(水) 10:30～12:00

4日(木) 10:30～12:00

②パターンと縫製のテクノロジー PartII

10月3日(水) 15:00～16:30

4日(木) 15:00～16:30

講師略歴

株式会社三陽商会などで主に婦人服パターン設計・縫製工場技術指導に携わった後、2006年より文化ファッション大学院大学教授。2015年、卓越した技能を持ちその道で第一人者と目されている技術者「卓越した技術者（現代の名工）」に選ばれ、厚生労働省より長年の技術功績を称えられ、2017年には秋の叙勲にて「瑞宝単光章」を受賞

登壇者

文化学園大学 教授 田島 成二氏